



# 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

## 2023年6月号ブリテン

通算第142号 2023. 6. 28



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX: 022-222-2952

Email: otada@mail.tohoku-gakuin.ac.jp 書記 多田 修

ブリテン: <http://ys-east.jimdo.com/bulletin/sendaihirosegawa/>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1水曜日 仙台YMCA 18:30

2022—2023年度 主 題 (Theme)

国際会長: (IP) ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)	「輝かそう、あなたの光を」
アジア太平洋地域会長: (A・P) チェン・チ・ミン(台湾)	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
東日本区理事: (RD) 佐藤 重良(甲府21)	「未来に向けて今すぐ行動しよう」
北東部長: 大久保 知宏(宇都宮)	「クラブのミッションを育てよう」
仙台広瀬川クラブ会長: 菅野 健	「活動の協働を進め、クラブの活性化を図ろう」

### 今月の聖句

『主は憐れみ深く、恵みに富み、忍耐強く、慈しみは大きい。』

詩篇 103 章 8 節

加藤 雄一

### 巻頭言

#### 『食』に関して

増山 和憲

私は、子どもの頃からカップラーメンが大好きです。栄養があるものを食べようと思っても、作るのが簡単、少し待つだけで食べれるカップラーメンがなかなか辞められません。

しかし、年齢を重ねていきこれではダメだと思い、栄養のある食事をしようと思っています。日本の和食は四季折々、海や山、川など自然のめぐみを大切にしています。そして旬の物は、その他の時期に比べると栄養価が高いと言われています。

「一汁三菜」とは中々いきませんが、意識をして食生活を変えていきたいと思っています。



2022~2023 年度 クラブ役員					
会 長	菅野 健	会員増強	加藤 研	ドライバー	佐藤 健吾
副 会 長	加藤 研	E M C	布宮 圭子	ドライバー	増山 和憲
書 記	多田 修	D B C	菅野 健	メネット会長	多田 純子
会 計	多田 修	D B C	村井 伸夫	ブリテン	増山 和憲
副 会 計	本野日出子	ユース	佐藤 剛	ブリテン・聖句	加藤 雄一
会 計 補 佐	多田 純子	ユース	清水川 洋	メネット会	加藤 真紀子
監 査	高篠 伸子	YMCA サービス	門脇 秀知	メネット会	門脇 たまえ
地域奉仕	阿部 松男	YMCA サービス	佐藤 善人	担当主事	増山 和憲
C S	本野日出子				

6月第1例会 強調月間：評価							
在籍者	15名	出席者	4名	メイキャップ	0名	出席率	26%
メネット	2名	ゲスト・ビジター	0名	ニコニコ	4,000円		

**◆6月第2例会報告◆**  
 日 時：6月7日（水）18：30～  
 場 所：仙台YMCA立町会館  
 参加者：阿部メン、加藤研メン、加藤雄一メン、菅野メン、加藤メネット、増山

◆菅野会長より4年ぶりに第26回東日本区大会が甲府で行われ、約300名の方が集まりました。久しぶりに行われたのでみなさん喜んでいました。来年は北海道十勝の帯広で行われるとの報告があり例会が始まりました。

協議事項として  
 ・YMCAバザー打ち合わせ（加藤メネットより）  
 仙台クラブ一緒に『そば』『うどん』『焼き鳥』の販売を行うこと。食材を扱うのでマスク、三角巾（帽子）、エプロンを用意して欲しいとの報告がありました。また、備品についても確認が行われ、備品関係はYMCAで準備をすることが報告されました。

・その他  
 6月第1例会は1年間の節目なので、しっかり行いたいと菅野会長よりお話がありました。  
 閉会挨拶では、加藤研メンより櫻井幸雄さんの油絵を見に行くことができたこと、本人に会うことが出来て幸せな時間だったとの言葉で閉会となった。

（報告：増山）

**◆6月第1例会報告◆**  
 日 時：6月21日（水）18：30～  
 場 所：仙台YMCA立町会館  
 参加者：阿部メン、加藤研メン、菅野メン、加藤メネット、多田メネット、増山

◆菅野会長より「今期最後の例会が出来ること喜びを感じている、仙台YMCAバザーが盛大に開催出来て良かった」と挨拶があり、6月第1例会が始まりました。

協議事項として  
 ・バザーの報告では、そば・うどん・焼き鳥を仙台ワイズと協働で行った。支出金として25,113円を広瀬川ワイズが負担することになった。  
 ・今年度活動の総括としては、  
 ①コロナで大変な時だったが、YMCA活動を支えることができた。また留学生の日本語スピーチコンテストを実施できたので、今後の3回、4回に繋がる。  
 ②合同新年例会を開催できて盛り上がった。8月にも合同例会を実施したいと計画が出ている。  
 ③YMCAバザーで2つの模擬店を出店し、関わることが出来たことが良かった。  
 ④東日本区大会で広瀬川ワイズのイベントを発信できたことが良かった。  
 閉会挨拶では、加藤研メンよりテレビで流れていたジェンダーについての話があり、受け入れてもらえることの大切さを改めて考える機会となりました。

（報告：増山）

## 第26回東日本区大会報告

会場 甲府市 APIO 甲府  
日程 6月3日 代議員会  
開会式  
諸報告  
講演会 石丸 謙次郎  
晩餐会  
4日 表彰式  
就任式・引継ぎ式  
閉会式

出席者 約300名

仙台広瀬川クラブ表彰

地域奉仕・YMCA サービス事業 CS 献金達成賞

国際・交流事業 TOF 献金達成賞

会員増強事業 ノンドロップ賞

数年ぶりに東日本区全クラブ員が一堂に集まったの区大会が開催されました。

あいにくの大雨で関東東部の交通機関が大きく乱れましたが、余裕を持った行程を組んでいたの、前日の金曜日に甲府入りが出来ました。

出席者が久しぶりの再会を喜んでいたので印象に残ります。

晩餐会では、仙台広瀬川クラブ作成の「エプロンシアター」が上映されました。仙台青葉城クラブ加藤メネット・もりおかクラブ井上メネットが登場されて、詳しく説明されました。会場の皆さんも興味深く鑑賞されていました。

大会では、いくつかのクラブが解散されるとの報告がありました。またいくつかのクラブが合併されました。

支えあって、活動出来ればと思いつながりながら帰途に就きました。

報告：菅野健



## 理事メッセージ

東日本区理事 佐藤重良

「理事通信の一年」6月は、ワイズの年度末です。振り返りの月です。東日本区の運営も今年度1年間、皆さんからのご支援、ご協力いただき、今日までやってこられましたことに、感謝申し上げます。この1年、私が特に重点を置いてきましたのは、東日本区内に必要な情報を漏れなく・スピード感をもって伝達し、区内のコミュニケーションを良くすることです。それがこの理事通信です。毎月、月初に発行。グラフや、写真を使って、わかりやすく見やすくすることを基本としました。記事の内容は、理事からのメッセージ、書記・会計・4事業主任・各委員会からの情報、強調月間・献金の見える化、各部・クラブからの情報、国際・アジア太平洋地域・東西日本区からの情報、東日本区事務所からの事務連絡・献金・入会会員の情報発信、YMCAからの情報等でした。ページ数は毎回平均14ページで多い時には20ページの時もありました。皆さまからの寄稿・ご協力いただきありがとうございます。東日本区の事業活動は、コロナ禍もあり上半期は活発な活動ができませんでした。それでも、あるクラブでは、コロナ禍の中でも、高齢会員の多い中でも、皆さんが創意工夫して、施設へ手造りマスクの贈呈・避難民に手造りマフラーを増呈・チャリティーコンサートの実施等継続して活動されました。このような活動ができることも、ワイズの強みではないかと感じました。事業活動の方は最重点策と掲げました「会員増強」です。4年間の長い間、栗本治郎（熱海）委員長のリリーダシップのもと活動してきました、Change! 2022の活動は規定の通り2022年12月末をもって終了となりましたが、数多くのアクションを行って頂きました。委員会ニュースを毎月、休むことなく発行（多くの会員増強のノウハウ蓄積）。ワイズPR用のQRコードの活用、ナイトフォーラムの実施、YMCA会館へのポスター掲示等、長い間の数々の活動に感謝申しあげます。理事通信には会員増強に関する記事を毎回掲載致しました。東日本区の会員の現状分析を行い、高齢化が進み会員が減少する状況予測をグラフで説明。会員増強活動の施策実施のお願い等をしてまいりました。会員増強にはクラブ員全員で取り組まなければならないこととともに、100年来のミッションパートナーYMCAの関係者からの入会促進等をも訴えてきました。しかしながら結果は大変厳しく、目標は達成できませんでした。会員増強は強いリーダーシップとコンセプトをはっきりと掲げ、あきらめない強い執念をもったキーマンを中心に、候補者をリストアップして活動しなければなりません。今後とも継続して活動してまいります。

しょう。先日、ホッとする出来事がありました。私が夜の7時30分頃スーパーで買い物(大きな段ボール2個の)をしてレジの清算が終り、帰るときの事です。見知らぬ若者が私に声掛けをするのです。「荷物運びお手伝いしましょうか?」と。とっさのことですので私は少し躊躇しましたが、私はすぐに「ありがとうございます」と言いました。若者は荷物を持ち車まで運んでくれました。運ぶ途中で私は軽い会話をしました。「大学生ですか?」「いいえ高校2年です」「スポーツクラブは?」「バスケット部です」「どこの学校ですか?」「〇〇〇高校です。」そして車に荷物を載せたら、スーッと自転車ですぐに帰っていったのです。この間わずか2、3分のさわやかな会話でした。このような若者がそばにいることを、日本の誇りに思う時間でした。

### 仙台YMCAバザー報告

3年ぶりの本格的なYMCAの活動で、開始前は今回、仙台クラブさんと一緒に活動との事もあり、色々心配でしたが、杞憂で終わりました。

当日は生憎の雨ではありましたが、販売開始直後から焼き鳥には列が出来て昼を待たずに売り切れ、うどんと蕎麦は、昼時から販売が本格化しました。雨の為、作業スペースが少なく苦労しましたし、テントからかなりの水量が落ちてビチョビチョになりながら、販売を続け、先に汁が無くなる、蕎麦数点を残し販売終了になりました。

今回たくさんの経験が出来たので、来年度に活かしたいと思います。

久々に子どもたちの楽しそうな笑顔が見れて良かったです。

報告：多田純子

### 【物品バザーの様子】



### 【ワイズメンズクラブブース】



### 仙台YMCA通信

◆6月11日(日)にバザーが行われました。数年ぶりの大規模なバザーは、朝から雨が降り始めましたが、たくさんの方が足を運ばれ、バザーを楽しんでいました。次年度へ繋がるバザーを実施することが出来ました。

◆YMCAでは、ウォーターセーフティーキャンペーンとして、水の事故から命を守る術を子どもたちに伝えていきます。今年度もハンドブックの配布やポスターの掲示、着衣泳を通して子どもたちに伝えてきました。水の事故で尊い命が奪われないことを願っています。

◆6月24日(土)にYMCA大会が行われました。10時~11時の時間で講師の松田彩絵さん(LETS 仙台所長、社会福祉士保健士)による講演会が行われました。参加者は一言一句に耳を傾けていました。講演会が終わった後は礼拝、総会が行われました。

◆7月15日(土)に夏季委嘱状授与式が行われます。この夏も活躍する学生たちと温かい時間を持ちたいです。

### 7月の予定

- ◆7月15日(土)  
夏季委嘱状授与式
- ◆7月19日(水)  
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第1・第2合同例会

### 【編集後記】

仙台YMCAバザーが無事に終了し、様々な特別活動の実行委員会も実施に向けて行われています。コロナ禍の中で、他部門の職員と会う機会が少なくなりましたが、先日のバザーでは多くの方が関わり、YMCAパワーを感じた1日になりました。

【K・M】